

# アルミ食器商品化

## サクライ軽金属 スプーンなど3種

機械部品メーカーのサクライ軽金属(岡山市北区今保)は、アイスクリーム用スプーンなどアルミ製の食器3種類を商品化した。消費者向けの製品を作るのは初めて。近く自社のホームページなどで販売を始める。

機械部品メーカーのサクライ軽金属(岡山市北区今保)は、アイスクリーム用スプーンなどアルミ製の食器3種類を商品化した。消費者向けの製品を作るのは初めて。近く自社のホームページなどで販売を始める。

スプーン、バターナイフ、フォークの3種で、いずれも複雑な造形に向く砂型鑄造法で製造した。持ち手に微かな曲線を付けることで、置いても先端部がテーブルに触れない形状にし、衛生面に配慮した。アルミ製のため熱伝導率が高く、例えばスプーンなら、手のぬくもりが伝わり、アイスクリームがすくいやすくなるという。

長さ12〜15センチ、重さ40〜45グラム。価格は1本2500円程度を想定している。持ち手を動物の形にしたり、名前を入れたりできる。企業の記念品や販売促進用の品と



サクライ軽金属が商品化したアルミ製食器

サクライ軽金属は農業機械や船舶部品を主力とし、明石海峡大橋の照明灯の部品なども手掛けた。吉田剛副社長は「消費者に身近な商品を出すことで加工の自由度が高い鑄造の面白さをPRしたい」と話している。

(太田知二)

地方経済